

もも・すみれ

ハロウィン



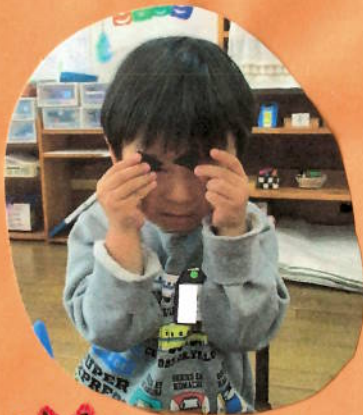
ハロウィンバッグを作ったよ!

ハロウィンが近づいていた頃、年少組ではハロウィンのおかしを入れるバッグを作りました。細長い紙を、子どもたちは丁寧に切ろうと、手元をしっかりと見てハサミを動かしていました。切った紙をコップに貼り、目と口を付け、持ち手を付けたらできあがりです。

できあがったバッグは、日々の遊びの中でも使っていました。



ぼく、まっすぐ切れるよ!



オバケの目
だぞお~!



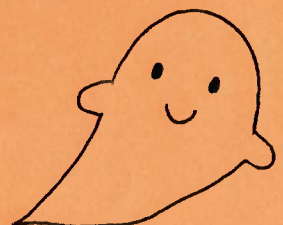
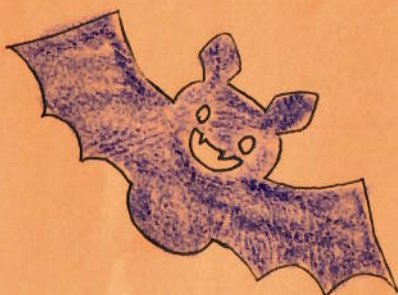
ゆっくり、丁寧に
切るよ!



いっぱい切れます!



バッグを持って、
散歩中♪





ジャックオーランタン作り

ハロウィンといえば、ジャックオーランタン！
ランタン用の大きなかぼちゃを見て、子どもたちは「大きい!」「重い!」と大興奮でした。
かぼちゃを切って中を見ると、種がたくさん入っていました。皆で種を取り出して、ジャックオーランタンを作ることができました。

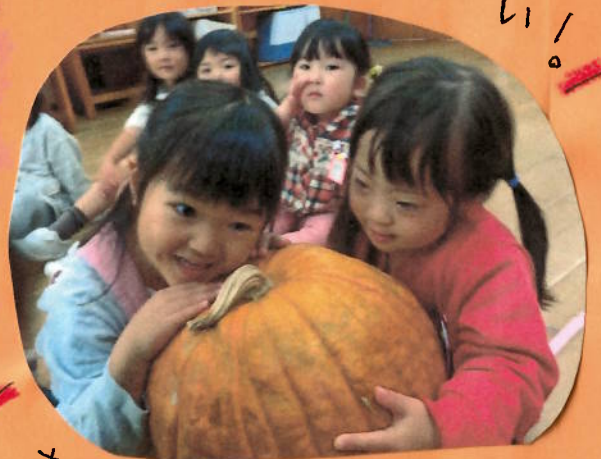
包丁でかぼちゃを切ると...



ドロッとしている!

種がある!

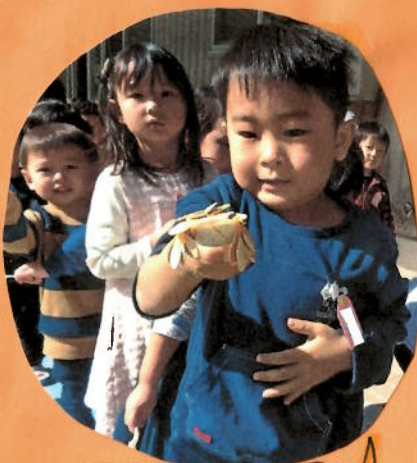
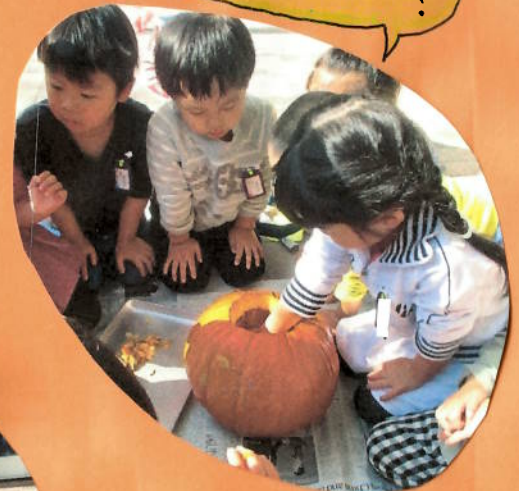
ヌルヌルして、
うまく取れないよー



重ーい!

大きーい!

種取れるかなー?



いっぱい種を取ったよ!



そして....

ホールを暗くして、
すみれももの子どもたちが
見守る中、ランプをつけました。



ジャックオー
ランタン
完成!



ハロウィン当日!



ハロウィン当日は、「今日ハロウィンだ!」と子どもたちも登園した時から楽しみにしていました。「トリックオアトリート!」と言いながら、仮装した保護者の方や職員からお菓子をもらいました。

トリック・オア・トリート



お菓子をもらうと、「先生!見て!もらえたよ!」と子どもたちはお菓子を見せにきていました。ハロウィンバッグの中を何度ものぞき込み、お菓子を触っては、笑顔を見せていました。お菓子は部屋に戻ってから、皆でいただきました。

お菓子おいしいよ♪

